

# 株式会社ロングターム・インダストリアル・ディベロップメント

## 新種AI農機具ファイナンス

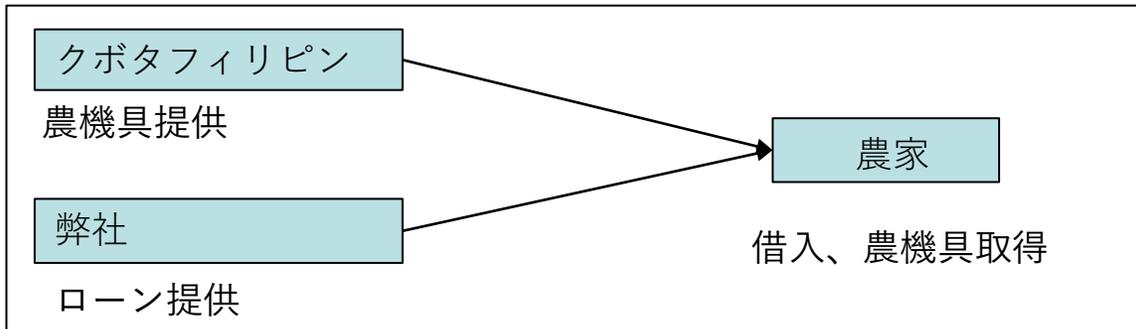


### 本事業の目的

フィリピンにおける営農は機械化が遅れ、生産性が低い。これに対して、弊社が農家宛に農機具取得のローンを実施することで、機械化を促進し、生産性を向上させること、ローン実行に際しては、弊社が開発したAIによる与信管理を行うことを目的とした。

### 現地企業や政府との協力・連携

農家に対して、クボタフィリピン社が農機具を提供し、弊社がその取得のためのローンを提供する仕組みを当初目的としていた。



### 現地の経済・社会課題

対象地であるフィリピンを含むASEANでは、耕作の機械化が進まず、手作業に頼る国が多い。手作業を担う人件費の高まり、都市化による農業家人口減少等を受け、各農家の労働、経済的負担が増大している。特にフィリピンで生産量が最も多い米は輸入超過となっており、米の自給率も80%程度。機械化の遅れ等による低い生産性を背景に、農機具導入のニーズが高まっている。

高価な農機具を購入するためには通常農家はファイナンスが必要であるが、既存の銀行は担保による信用リスク保全方法しかないため、担保として提供できる資産を保有する一部富農のみに融資が偏向し、その他多くの農家にファイナンスと農機具が行き渡っていない現状である。

# 株式会社ロングターム・インダストリアル・ディベロップメント

## 新種AI農機具ファイナンス



### 実証期間

2022年9月～2024年1月

### 実証した内容

- 農家宛ファイナンスに対するニーズのヒアリングを実施。  
(フィリピンのパンパンガ州、ベンゲット州)
  - ✓いずれも農家に融資をする銀行がなく、強いニーズあり。
  - ✓営農は多忙を極め、農機具に対するニーズは強い。
  - ✓本プロジェクトでは、農機具にアクセスがない農家が共同保有する形態を想定しているが、メンテナンスの責任分担を決める必要あり
- 与信保全可能性：農機具ファイナンスについては ハンドトラクター購入資金ファイナンスをベンゲット州の2農家に対して実施。農場の写真や動画を撮影し、それを弊社のAIにより信用力を計算し、貸出金額などの貸出条件を導くというもの。一定程度の有効性が実証された。

- 農家が耕作した作物に対するニーズ調査を行い、大手含めた他20社程度の小売店、レストランなどの販路開拓を進めた。農家と連携し、バイヤー開拓を進めることができた。

### 【レタス農場】



### 【人参の苗】



### 事業の成果/今後の予定

- 成果:農機具の協力ディーラー確保の遅れ等がスケジュールに影響したが、元々弊社ではディーラーへのアクセスがなかったのでクボタ・フィリピンにご紹介いただく点で、連携は有効だった。所定のニーズと事業性フィージビリティの確認ができた。
- 今後の予定:フィリピンにおいて、引き続きクボタフィリピン社と共にディーラーの参画を探ると共に、中古農機具を対象とした農機具ファイナンスの可能性を迫及する。